

1P	「ソフィスト」	元サマナ
2P～6P	掲示板2チャンネル群より	
7P～11P	「 獄 中 か ら 」	
12P	声明ーオウム真理教被害対策弁護団	

ソ フ ィ ス ト

最近、知り合いの現役サマナに上祐氏の説法 DVD を借りて見てみた。それを見て思い浮かんだ言葉が「ソフィスト」。

この「ソフィスト」とは古代ギリシャで議論に勝つための屁理屈を伝授してまわった職業の人達のこと、ソフィストは詭弁を用いて黒を白と言いくるめる。ちなみに「詭弁（きべん）」を辞書で調べると「判断や推理に関する論理的反省に基づいて生ずる、外見上はもっともらしい推論で、形式上や内容上の虚偽を含み、多くの場合相手をあざむいたり、困らせることになる」この説明って、まさに上祐氏が地下鉄サリン事件の後、テレビに出ていた頃のことを言っているようですね。

上祐氏は説法で仏教の教えなどを説明しているけど、話しがうまくもっともらしいからといって、ほんとうにそれで幸福になれるのかどうかはわからないと感じました。もっともらしく聞こえるのは、彼が学生時代に身につけたディベート術によるものにすぎないのではないかなと。仏教、宗教関係の本からの情報を使って、彼特有の屁理屈でそれらを加工し話しているにすぎないのではないかな。しかし自信たっぷりでどうどうと話す上祐氏は、心が強くて、すごい度胸があるなと感心します。

元サマナ

掲示板2チャンネル群より

(名無しさんは、仮名ではなく、仮名も書かないとすべて「名無しさん」になります)

505 : 田口さんの真実1 : 2006/08/05(土) 15:36:49 ID:+8u0xu3d

田口さんが、殺される1ヶ月前くらい見ました。総本部で五体トウチしてると、新見がきて「じゃ、いこうか?」と田口さんは「はい」て、新見が「皆も来て」とオイラふくめ5~6人連れ立って、独房コンテナいって田口君が蓮華ザ組んだまま縄でグルグルまきにして、率直にしたがってたな。抵抗はまったく無かった、進んで同意した感じだ。

1ヶ月ぐらいて、その当時に食堂で働いてた、UTさんに心配になって、「田口君どうなった?」て聞いたら「う〜ん2週間ほど、ミラレパ大師が、スプーンでたべさせてたけど・・・」と、後で全ての謎が氷解することがその後、オイラは極限修行はいつてたんだが精神的な理由で満足にできなかったのよ、その時、その時いた極限修行メンバー全員がね出来なくて、麻原に呼び出され、説教されたんだが、オイラが口答えたのね

そしたら麻原は「お前はおれの恐ろしさをしらんな」オイラは「いえ、十分しってます」て麻原は「いや! しらないはずだ」と、時期的に田口さん殺した後なんだが、そのこといってんじゃが、

ここからが大事、皆さんに伝えたいことなんですが、オイラが行ってた高校はよく暴走族に入っていたやついて、自分のバックには何々暴走族がいる。と言うやついたんだが、その時と同じ、麻原が言う「お前はおれの恐ろしさをしらんな」が、同じ雰囲気 波動を感じてその時不思議におもったのよ、

これこそが全ての事件の大本に感じてならないのだが、また少しして残り書きます。

509 : 田口さんの真実2 : 2006/08/05(土) 16:38:36 ID:+8u0xu3d

最初のころは、コンテナを独房につかっていたね・・・さて、だからオイラその時初めて見る薄っぺらなもの感じたのね。学生時代でも暴力の臭いプンプンさせて、自分の後ろには、何々の暴走族がいるんだぞ、てゆうと確かに怖い、軽薄で中身の無いもの感じたがその感じね。

オイラが思うのはこんな感じで、麻原は宗教の人じゃないかなとで、真島事件で予想しない事が起こった。治療のつもりが殺してしまった。宗教心が不安になったのでは。と。ポアして、高い世界に上げたといえども、不安が残る。そこで本来は教団を離れても、口をわるはずない田口君を改めてポア（殺す）ことにより真島事件のようなアクシデントでなく、最初からそのつもりでヤルことにより心を安定させようとしたんでないかな、と、ここで謎が氷解したのね。皆も引っかかる部分があるとおもうが、麻原は一方では人のことに親身になって心配したり尽くす部分もある一方、目を覆うような残忍な殺人もやってくるが、スパイ容疑かけられたサマナみたいだね。

これは何をあらわしてるかという自分の信仰心でか宗教がだいじだから、やったことだとしたら全てわかったのよね。自分自身の宗教心を守る ためにしたことね。まーもちろん他人のことは心底は愛してないけどね。そうゆうひと自分の宗教心をよく見せたいため、自分自身も他人を愛していると表面的におもうのだろうけど、また後でつづき書きます

510 : 田口さんの真実3 : 2006/08/05(土) 16:53:44 ID:+8u0xu3d

田口さんの、あの感じだと、あんなに長く縄でグルグル巻きで放置されると思わなかったんじゃないのか？予想だが麻原は1日ぐらいで言ったのではないだろうか田口君にはねそれが、2～3週間あれで放置されたら。麻原殺してやる！てなるんじゃないかな？たぶん最初から麻原の信仰心の安定のために生贄にえらばれたんじゃないかな？

最初、コンテナに連れて行くとき、アニメ班のN？さんだけ？（名前違うかも）いたなへのちアニメ班だがナーギタさんと同じ年ぐらいじゃないかな？

でも、皆さんそう思わない？一連の自滅行為としか思えん無茶苦茶な犯罪が信仰心をまもるために、起きたて考えると合点がいかない？ 坂本弁護士も、殺される経過聞くと、宗教心大事の心から出たとかんがえるとすごくわかる。

511 : 田口さんの真実4 : 2006/08/05(土) 17:10:20 ID:+8u0xu3d

だから、感じたのは、「俺て、こんなに凄くて怖いんだぞ」で波動ね、殺人さえ肯定する凄くて、奥の深い宗教なんだぞ。て。オイラが暴走族の不良から感じた。「俺て、こころ縄張りの族のメンバーで凄いだぞ」てのと同じ波動ね。

皆も宗教に狂った近所のオバちゃん見たことあるとおもうがあれみたいに、中身も感じなかったね。無茶苦茶恐ろしい殺人とかして「ドーダ！！すごいだろ！！」て、幹部が時折証言してる麻原の独り言も気になる「私の教えは何処か間違ってるどこあるのだろうか？」て、な。

ずーと気に病んでたのは警察に捕まることでなく信仰心なんじゃないかな。逆に信仰心のために自分の体が疲弊するような、エネルギーイニシエーションとかするんかもな。あ

くまで自分の信仰心のためね。

他人 愛してないよ。麻原は

514 : 名無しさん@3周年 : 2006/08/05(土) 17:44:33 ID:2h3QfzhW

>>511

尊師を批判するのは尊師と同じステージになってからでも、遅くはないと思う。尊師と同じステージとは、少なくとも数百人の弟子が、全財産を捨てて弟子になりますと、誓うステージだよ。君に弟子はいるだろうか？

一見残酷なことでも長期的な視野に立つと正しいかもしれない。尊師は過去世でもっと大量に人を殺している。ただ、君の疑問は理解できる。しかし、君は今修行不足なのではないだろうか？ 理屈で理解できなくてもヴァイブレーションで理解できることもある。

516 : 阿左谷北 : 2006/08/05(土) 17:57:51 ID:AWRfC4GE

>>514

麻原並になったら、まともじゃなくなるじゃんw 麻原は悪いこと、ほとんどやってるし。早川本によると、核兵器を作る計画もあったそうじゃないか！
アメリカを敵視しながら、アメリカの真似（笑）

518 : 田口さんの真実かわって新見証言の真実 : 2006/08/05(土) 18:16:09 ID:+8u0xu3d

オイラが自分の考え確信もったことが2つあるのね。その1つ話そうかな。
今さら誰も信じてくれんが、事件おきて少ししてかな？オイラとこ警察の人きて言うのね、

「君すばらしことがあるんだよ」「君が完全に洗脳が溶けてると評価されて大変地位の高い検事さんからの相談もってきたんだ」「名誉だろう」「オウムみたいなこと言いますな。なんでしょ？」「実は新見のことなんだ、裁判でどんな証人も証拠も持ってきても」「しりませ〜ん。」「嘘いてんでしょ〜う」てヌカに釘みたいで裁判に支障きたすとの相談、
「どうにか？ならんか？」

オイラは「まず、この事件は何故おきたか？との考えから見てください。理由は単純 このやろう一現世の野郎どもは、高度な教えのオウムの教え無視しやがって、全員ぶっ殺す！」「これです。これ」「で。宗教上のプライドをくすぐればよいのです。新見はちょうどよい材料があります」「テレビで新見は中学時代イジメられっ子で散々いじめてた元不良がテレビでててグラグラわらいながら新見を馬鹿にしてみましたな」「あれをテレビ局からかりて新見に見せるのです。そして、こう言うのです。いいか？新見お前は死刑覚悟してるかもしれんが。世間ではイジメられっ子の集団が世間に仕返ししたとしか思っ

いんだぞ？それでいいのか？自分の考え言わないでいいのか？」オイラは「これで新見は乗ってきますが色んな注文つけてきます宗教的なものも、ですが、全て聞いてください。」

と、で後、江川さんのHPでオイラの言ったこととソックリな態度とってたのよね。まず裁判初めに裁判官と麻原に大日本帝国軍人みたいな感じでオジギ。腕をますぐ伸ばして宣言文みたいな感じで反オウム元信者に対しての非難文朗読とね。長くなるんで最初、書かんかったが、オイラがアドバイスしたのとソックリなことが起きたみたい。オイラは警察に新見はオイラより優秀かもしれないが、今まで生きてきた中で一番単純な人間でした。これから先これほど単純な人間はあらわれんでしょう。

519 : キャンディ@今墓場からよみがえる : 2006/08/05(土) 18:16:39 ID:gzveZlZP

>尊師と同じステージとは、少なくとも数百人の弟子が、全財産を捨てて弟子になりますと、誓うステージだよ。

冗談も休み休み言ってくれよ。影で真島をドラム缶焼却し、田口を絞殺した事実をその人たちが知っていたら出家弟子になりますと、誓ったかね。本当のことばばれたら、ほとんど誰も怖がって出家しないさ。。

あんたって、自分で自分を納得させてくて、必死みたいだよ。尊敬の念が崩れるのを恐れている。第一、過去生でもっとたくさん殺しているからってそれと比較したら、今生の死人の数はまだ少ないって理由で納得できるあんたの思考はよくわからん。それがどうしたんだよ。殺さなくても済む道があっても気がつかないほど世間知らずでバカなんだよ

532 : 田口,新見,んで、これですな : 2006/08/05(土) 19:27:06 ID:+8u0xu3d

オイラが、自分の考えに最大の自信もった話です。残りの1つね。オイラがサマナ辞める時オイラは未来予言したのね。超能力じゃないよ、下っ端としてズートいたんだが、その経験からの未来予言ね。2つの未来予言なんです。

1つは当たったのですな。いずれ下っ端の気が弱いサマナがスパイの疑いかけられリンチのすえ殺されますって誰にもいって、ないが、これを、言っても、ドーセ後からだから怪しい、て言われるなて、誰にもいわなかったのよね。残りの1つの予言はオウムが数十年つづいたらの予言で92年に辞めて97年くらいかなテレビ見てたの浅見さんだっけ？カルト宗教の専門家で井上君のカウンセリングしてたが今知らないけど。目つき鋭い爺さんね。スゲー偉い大学の教授らしいね。大先生が、カルトではこんなことが起きるんで言ったの・・・・・・オイラの予言と全く同じ・・・・・・

「カルトでは教団内で信者が年をとり使い物にならなくなると捨てるんです」

スゲー———衝撃だったな・・・自分が数年いてその経験だけで、下っ端の目からみてしかも92年までは、事件は明るみに出てなかったから、しかも高名の学者の先生が長年調べた結果と同じなんて・・・同時に確たる確信もったな完全に自分の考えに自信ね。
オウム教の教義であった上から下がよく見えるあれウソね。

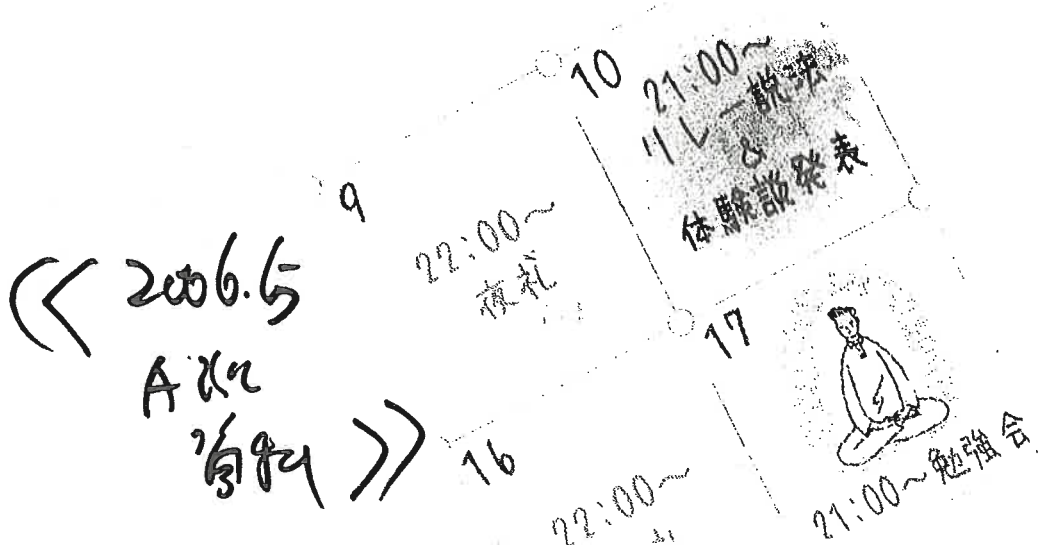
オウムでは下っ端ほど真実がよくみえるね

549 : 名無しさん@3周年 : 2006/08/06(日) 02:39:28 ID:Z+KRFWhk

オイラが、サマナの本心 一番ふれたのは、イシディンナ幹部？林さん、がつかまた時、元編集で現役サマナのOさんね、♀なんだが、この当時、教団は事件を認めてないのじやが、ファミレスで飯おごったのねオイラの前で事件のすべて教団の犯行と認めた上、話するんだが、♀捨ててるのはわかる。わかるが、しかしだ養豚場の豚に餌やったらブキーーブブーームキーーハフ、ハフて感じて飯を食うようなそうゆう態度とるのに、オイラが「沢山の罪のない人が死んで心がいたまないのか？」つーとブヒブヒ食ってた飯、手やすめて顔は天井むけて目だけこちら見て「それは、お前が無知だからじゃ」と、ね、鼻の穴が目立ってた。

オイラが下層元サマナとわかっててかあの当時、現役サマナは本音丸出しだった♀捨ててるのはわかる、わかるが、養豚場の豚のように飯くいながら、サリン事件で犠牲になった人々にたいして罪悪感ないのか？たずねたら、お前が無知はないだろ！態度も鼻の穴が見えるように高飛車に言うか、歯に物が挟まってんのか知らんがシーシーて歯、鳴らしながら「お前は無知だ」はないだろう？あん？

元編集、Oさん？ん？次の日あったホーリーネーム知らんが、元音楽班S幹部、地下鉄でサリンで死んだ人はチベットを弾圧した人民解放軍の生まれ代わりて本当に信じてたな。教団事件を公式には認めてなかったが、オイラには本音まるだして皆は事件みとめてて、あれはよかったこと、て、あところから言ってたね。



＝ 試 中 から。＝

H18. 9/3 ③

カトリヤの詩(131～133号)を読んで感じたこと。元ラ・ダ師。

カトリヤの詩が美し入れられた。これを読んで感じたことを記す(刑務所の発信枚数制限があるので文章は極力削って記す)。

西村オウマ-が書いた「東京タワーの一本でもへし折って…」という文章。(131号P11)に心底驚いた。西村氏がどの人かはわからないが、麻原にそんな力があるとどんな根拠で言っているのか理解に苦しむ。私は最古参の幹部の一人であり、麻原の教々の神秘力はこの目で目撃してきたが、そんなすごい力を見たことがない。

昭和63年8月頃、第一サティアンを建設していた時、私は電気工事のワ-クをしていた。その時3階瞑想室の照明について麻原と話したことがあった。その会合の時、麻原は空中浮揚を実際に見せて教勢の拡大を一気に早めると息巻いていた。私は「いよいよ尊師の神通力を目の当りにできる」とすごく期待した。その後、サティアンビルは完成し、麻原は3階瞑想室で空中浮揚の為の修行に入った。多くの弟子達も集中、極意修行に入り、オウマは修行ムード色に染った。この時、政部や杉浦実が成就した。しかし、麻原の空中浮揚は翌年に持ち越された。

平成元^年になって私も成就者の一人となった。麻原の修行も続けられたが、夏頃になっても麻原の空中浮揚成功の話は聞かなかった。その後、麻原は衆議院選挙に出馬するとなっていて、空中浮揚の話は立ち切れとなっていた。当時の私は麻原を信じていたので、矛盾や不信は全く起きなかったが、今冷静になって考えると、麻原

(4)

は修行に挫折したのだと思う。麻原は修行をしてすごい空中浮揚ができれば世間をあとと断れることができると思ったに違いない。それによってオウム教勢は一気に拡大する。しかし麻原は世間をあとと断れるような空中浮揚を完成させることができなかった。なお麻原の修行は昭和62年¹¹月頃からスタートしていたのだ。修行場所は富士の御殿場の一軒家(貸別荘のようだった)で、サヒタクンバカの呼吸法を一日中やっている和我に言っていた。私は麻原を御殿場から船橋の家まで送迎するよう言われたので東京の町田市にあった拠点(当時はサンガと呼ばれていた)から御殿場まで迎えに行っただけである。

麻原の修行挫折は修行と称して女遊びをしすぎたのが原因だと推察している。昭和62年¹¹月の御殿場には石井久子と元ウッパウバンターの2人がいて世話をしていたので呼吸法の修行よりもタントウの修行ばかりやっていたのかもしれない。昭和63年夏頃からサティアムビルに入った麻原には：
 世話役となっていた。彼女の後にも

何人かの女性が世話役になっているが、女遊びに耽っていたのは、空中浮揚の修行を完成させるはずもないのだ。なお、世話役と麻原が情事に耽っていたと考える理由は、ある男の日記を盗み見ており、そこに情事の詳細が書かれてあったと裁判の調書に書かれていたからだ。(もっとも麻原の女グセの悪さは、何人もの使女に孕ませている現実があるので、今ではある男の記録を出すまでもないが)このようなと少しでも気付くことができれば、体を懸けるようなバカな

(2)

⑤

まねはしなかったと悔んでいたら、もうどうにもならないと諦めている。

以上のようないきさつにおいて私は麻原が空中浮揚できると思っていた
い(拘置所で修行すれば少しは何とかなるものかもしれないが、それもできな
いとは、ホトホト困ったやつだ)。なお、空中浮揚は確かにすごいことだ
が、デバイン・ヨガスクールの成瀬氏は2m程浮揚できる位であり、
彼は誰でもトレーニングすればできますと言っているのも興味。あひ人はオ
ウムを辞めて成瀬氏に指導を受けた方がいいと思う。もっとも、空を
飛べなければ飛行機に乗れば一番簡単だ。

麻原の神秘力を目撃あるいは体験したことについて記す。麻原は、
生命エネルギー(プラーナ)を自由に操ることができるといふ。私は麻原のシャクティ
パトを受け、それによってワンダリーニは覚醒し、ワンダリーニヨガの成就
も麻原のエネルギー移入があったからだと思う。ただ、プラーナを操れるの
は実は麻原だけではない。私が体験したワンダリーニヨガ成就の
体験と同様の体験を別の団体でも手軽にできることを書籍で
発見した。この本を読んだと私の体験とほとんど同じだったので、麻原
が「すごい霊的教師」ではないのがわかった。(この体験も誰でもできるんだ)

麻原は天気を自在に操ることができると信じられているが、これはある程
度真実だと思う。私は雪の中国自動車道を麻原の同伴として走行し
たことがある。この時、小雪が降ってきたのでワイパーを回してウオシヤ
液を出したが、あんなに液が切れていてフロントガラスが真っ白になった。
時速80kmで走行中に前が全く見えなくなると私は真青になって

③

いと隣席の村井が自動車電話で麻原に連絡した。すると、1分もしないうちに「あ、あ」と雨が降り始め、「ウソだらけ」と思っていると雨が^{フロントガラス}を洗い流してくれた。そのまゝ走行している村井が「解決しました」等と報告すると、再び1分もしないうちにピタッと雨がやんだ。1度けう偶然と思えなくもなかったが、2度も起ったことから本当に驚いた。この経験から(これ以外にもあと2つ程似た経験がある)麻原は天気のある程度自在に操れるかもしれない、と思っている。

麻原は他人の心を読むことができると言うが、バズしている例も私は知っている。麻原の他心通は浮氣をした夫をすぐに察知する嫁の勘に近いような気がする。何となく悪事をしたことだけササッ(具体的にわかっていない)。それを弟子に突っつけると弟子は麻原を信じているから、正直に話す。このことを弟子は麻原に他心通があるからわかってしまったと勘違いしてしりぞく(詳しくは石井裕之氏の著書を参考にしたい)。

麻原は未来を予言できると言うが、そんな力はない。例えば、衆議院選挙では「トップ当選する」と予言したが、大惨敗した。これを「選管」の票のすり替えと云い懸りを付け、^{自らの予言の失敗} ~~自らの予言の失敗~~を云い逃してしました。たまたま当たると「予言は適中した」とすごい鼻息にやるが、バズれると云い懸りを付けたり云い訳をしたりする。この時期^{私は}選挙運動員として、ブロッカーとして指揮していたが、当選すらせきことができなかった。自らの努力不足を恥じていた。しかし、今冷静に考えると、選管の票の

(7)

すり替えが本音なら(あるいは、か)、それは予知ではないはずである。このように麻原には予言・予知の力はないと断言できる。

ちなみに、1993年、^{私は}ロシアで活動していたが、11月頃には世界が破壊すると騒いでいた団体が当地で話題になった。しかし、何もなかった。なので内務省によって潰されてしまった。これを見て一瞬嫌な予感があったが、自分達も同じ轍を踏むのだから私はどうしようもないドジだと思ってしまう。この時、衆議院選挙のことを思い出せば、今ごろは刑務所になど居なかったのになと思えてならない。

以上が私が経験したことの一部である。今回はページ数の都合があるためこれで終わる。

現在、私はオウムよりも素晴らしい教えを探し出した。それについてはオウムに悪用されない、為に公開しない。この教えは、特定の宗教団体ではなく、また個人でもない。私は麻原に全権を移譲したが、為に刑務所行きとなってしまった。だからこれからは複数のコーチに指導を^仰ぐ方式に変える。

現在、オウムを信じている者や、何を探している者は、本屋に行ったり、新聞を見たり(新聞の下の方には車の紹介がある)して、自分に合った修行法を^探すといいと思う。オウムには取り取られていても何もいいことはないから。

(5)

オウム真理教の教祖・麻原彰晃こと松本智津夫被告に対する死刑判決が、最高裁判所の決定により確定した。

松本被告は、我が弁護団の創始者である坂本堤弁護士、妻都子さん、長男龍彦ちゃんに対する殺害事件をはじめとして地下鉄サリン事件・松本サリン事件などオウム真理教の引き起こした未曾有の数々の事件について、オウム真理教という団体の教祖として指示を行った。そして、オウム真理教の信者達は、全て教祖である松本被告にマインドコントロールされ、その指示一つで動く状態であったことからすれば、他の信者達の責任に比して松本智津夫の責任の大きいことは明白であり、松本被告に対しては最も厳しい刑罰が下されて当然のことである。

ただ、今回の判決の確定は、控訴審以降において実質的な審理を行うことなく終了してしまった。そのために、松本被告本人から事件を起こした動機などを聞く機会が失われてしまったことは残念でならない。

松本被告の死刑が確定したからといって、オウム事件の被害者・遺族の悲しみや苦しみ、何も変わるものではない。被害者たちは、被害を受けて以来10年以上が経過しているのに、現在も被害に苦しんでいる者も少なくなく、十分な補償を受けられていないのである。いうまでもなく、松本被告の刑事裁判の終結で、オウム真理教問題は何ら終了したわけではない。今こそ、取り残されている被害者に対して、十分な対策を講じてもらいたい。

更に、現在もオウム真理教が「アーレフ」と名前を変えただけで、従前と変わらぬ活動を続けていることをみるにつけ、このままでは被害者は全く浮かばれない。改めて、アーレフに対しては、教祖松本智津夫の刑事責任が確定したという重みを、オウム真理教＝アーレフは真摯に受けとめ、被害者に対する全面的救済という責任を果たさなくてはならない。そして、その一環として、一刻も早く自ら完全に解散すべきである。

また、国や社会においては、オウム問題が何ら解決していないことを十分に認識し、被害者に対する手厚い補償と、オウム真理教問題の反省と総括等を行うことによって、今後二度とこのような事件が起こらないような社会を作る諸政策を行うことを強く求めるものである。

2006年9月15日

オウム真理教被害対策弁護団 事務局長 小野 毅

かなりや

西條 八十

唄を忘れた金糸雀は、

後の山に棄てましよか

いえ、いえ、それはなりませぬ

唄を忘れた金糸雀は、

背戸の小藪に埋けましよか

いえ、いえ、それはなりませぬ

唄を忘れた金糸雀は、

柳の鞭でぶちましよか

いえ、いえ、それはかわいそう

唄を忘れた金糸雀は、

象牙の船に、銀の櫂

月夜の海に浮べれば

忘れた唄をおもいだす

『赤い鳥』(大正七年二月号)
岩波文庫『日本童謡集』より

◎ カナリヤは歌を思い
出す手助けをする。

◎ カナリヤは自分で自
分の歌(考え)を歌う。

◎ カナリヤは歌を歌え
なくなつた鳥を捨てる
のではなく、温かく見
守る。

(地球の揺りかごで)